

## 全国・埼玉県学力学習状況調査の検証

和光市立第四小学校

### 全国学力学習状況調査 結果（6年）

#### 〈教科に関する調査〉

国語・・・全国の平均正答率を上回っている。

「我が国の言語文化に関する事項」「読むこと」に関する問題で全国の平均正答率を大きく上回った。

算数・・・全国の平均正答率を上回っている。

「図形」に関する問題で全国の平均正答率を大きく上回った。

⇒学習の基礎・基本の定着を図り、主体的に学びを深める児童の育成に今後も努める。

#### 〈生活習慣や学習環境に関する調査〉

○学校に行くのが楽しく、将来人の役に立つ人間になりたい児童が多い。

○ゲームを全くしない児童もいるが、SNSや動画視聴を一日に4時間以上する児童もいる。

⇒友達と良い人間関係を築き、将来の自分を見据えながら学校生活を充実させる。

⇒SNSなど情報に関する学習をする中で、自分自身を振り返り、より良い使い方を身に着ける。

### 埼玉県学力学習状況調査結果（4・5・6年）

#### 〈教科に関する調査〉

国語・・・5・6年は県平均をやや上回り、4年生はほぼ県の平均正答率と同等である。

4年生 「言葉の特徴や使い方」「情報の扱い方、我が国の言語文化」に関する問題で県平均を下回った。

5年生 「話すこと・聞くこと、書くこと」に関する問題で県平均をやや下回った。

6年生 すべての項目で県平均を上回った。

算数・・・5・6年は県平均をやや上回り、4年生はほぼ県の平均正答率と同等である。

4年生 「数と計算」「図形」「データの活用」に関する問題で県平均を下回った。

5年生 すべての項目で県平均を上回った。

6年生 すべての項目で県平均を上回った。

⇒今後も授業の中で学習の基礎・基本の定着を図り、その各学年で必ず身につけなければならない学習内容を確実に習得させる。

#### 〈規律ある態度調査〉

「整理整頓」「学習準備」「話を聞き発表する」の項目は県の達成率を下回った。

⇒学校生活の中で学習規律の確立を意識しながら、基本的な生活習慣の徹底を図る。